

文化活動に関するアンケート調査結果

文化創造課

1 調査目的

平成29年度から新たな組織として「県民文化局」を設置し、文化の保存・伝承から創造・発信・振興までの取組みを一貫して進めている中、今後の県文化行政の参考とするため、皆さんの文化活動の取組状況などについて伺いました。

2 調査対象等

調査対象: 県政モニター575人(うちインターネットモニター331人)

調査方法: 郵送及びインターネット

調査期間: 平成30年6月1日～6月15日

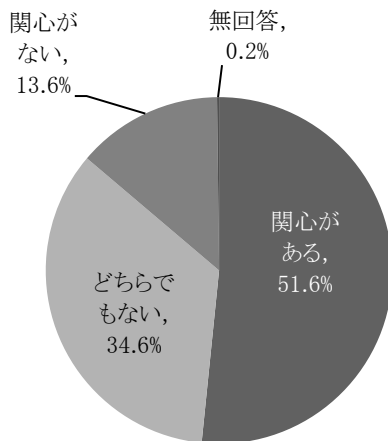
回収結果: 529人(回収率92.0%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。
そのため、合計が100%にならない場合があります。

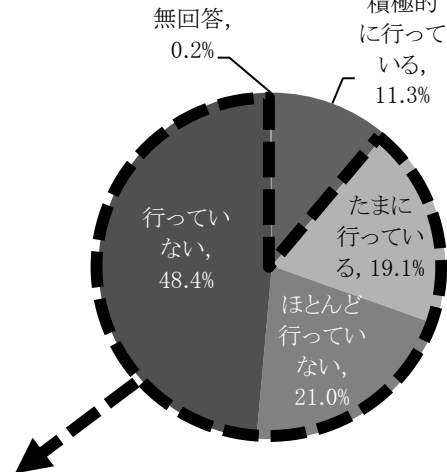
3 結果概要

○ 文化芸術の創作活動への関心及び活動の実施状況

【活動への関心】



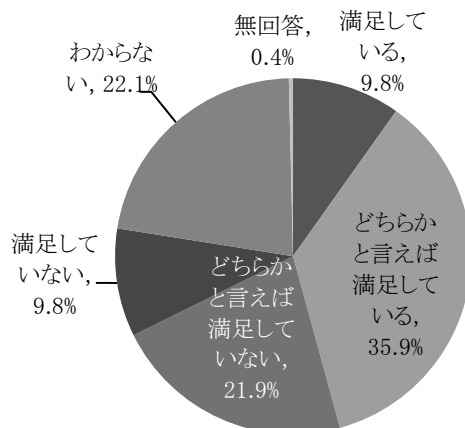
【活動の実施状況】



○ 文化芸術の創作活動に参加しやすくするために必要なこと(※上位3つ)

- ・ 初心者向けの活動が提供される(52.8%)
- ・ 活動の情報が入手しやすい(52.1%)
- ・ 居住地の近くで活動に参加することができる(45.3%)

○ 地域の文化的環境に対する満足度



○ 県の文化芸術事業の情報入手方法

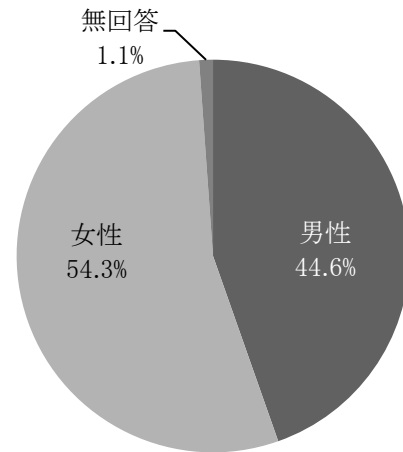
(※上位3つ)

- ・ タウン情報誌(56.5%)
- ・ 新聞(51.2%)
- ・ テレビ・ラジオ(46.3%)

4 回答者属性

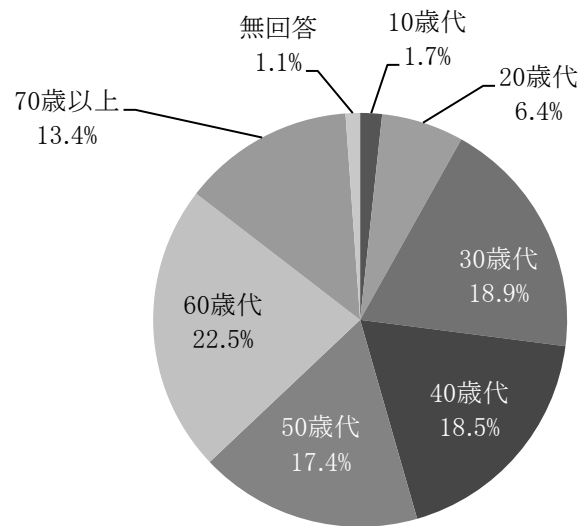
(1) 性別

	人数	割合
男性	236	44.6%
女性	287	54.3%
無回答	6	1.1%
計	529	100.0%



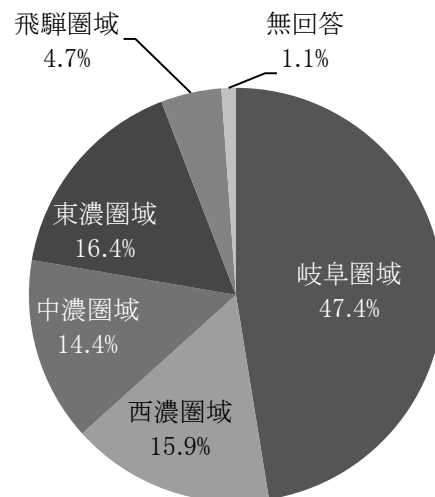
(2) 年代別

	人数	割合
10歳代	9	1.7%
20歳代	34	6.4%
30歳代	100	18.9%
40歳代	98	18.5%
50歳代	92	17.4%
60歳代	119	22.5%
70歳以上	71	13.4%
無回答	6	1.1%
計	529	100.0%



(3) 居住圏域別

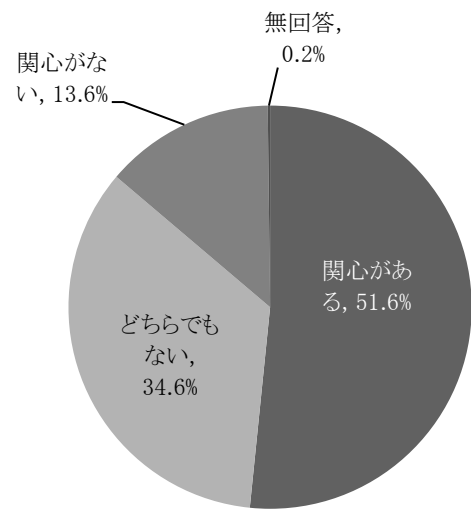
	人数	割合
岐阜圏域	251	47.4%
西濃圏域	84	15.9%
中濃圏域	76	14.4%
東濃圏域	87	16.4%
飛騨圏域	25	4.7%
無回答	6	1.1%
計	529	100.0%



5 調査結果

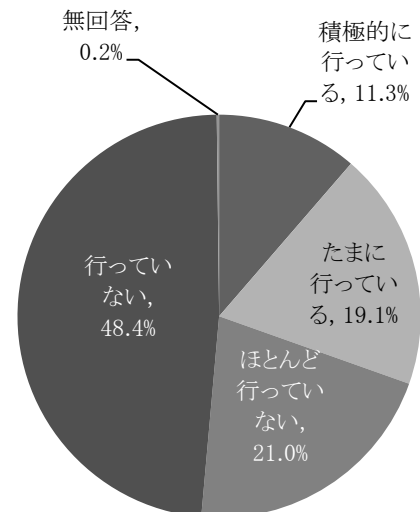
問1 あなたは、文化芸術の創作活動に関心がありますか。

	人数	割合
関心がある	273	51.6%
どちらでもない	183	34.6%
関心がない	72	13.6%
無回答	1	0.2%
計	529	100.0%



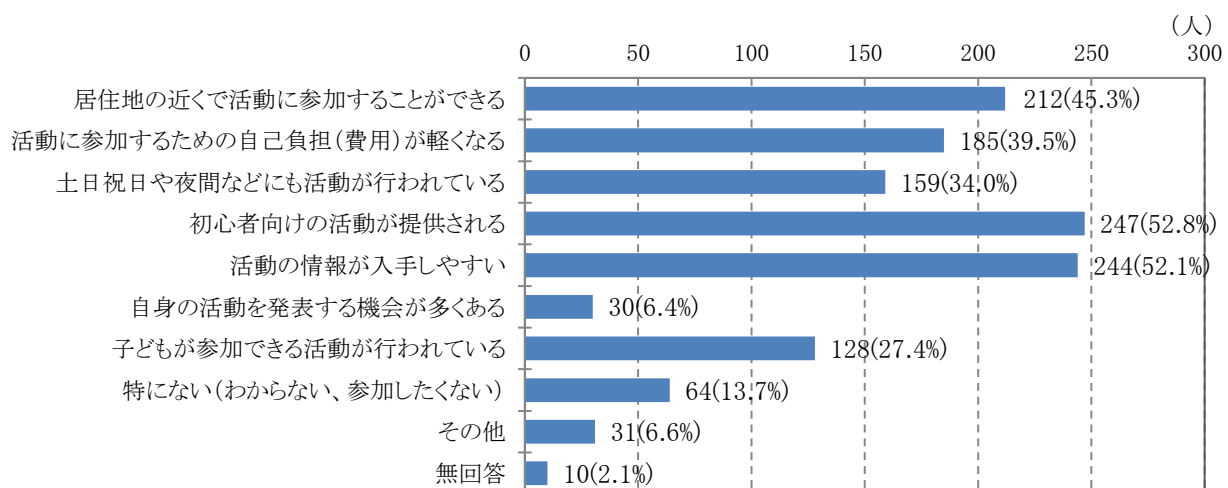
問2 あなたは、文化芸術の創作活動を行っていますか。

	人数	割合
積極的に行っている (月1回以上)	60	11.3%
たまに行っている (年数回程度)	101	19.1%
ほとんど行っていない (年1回程度)	111	21.0%
行っていない	256	48.4%
無回答	1	0.2%
計	529	100.0%



問3 (問2で「たまに行っている」「ほとんど行っていない」「行っていない」と答えた方)
 あなたは、どうすれば文化芸術の創作活動にもっと参加しやすくなると思いますか。
 (複数回答) 回答者 468人

	回答数	割合
居住地の近くで活動に参加することができる	212	45.3%
活動に参加するための自己負担(費用)が軽くなる	185	39.5%
土日祝日や夜間などにも活動が行われている	159	34.0%
初心者向けの活動が提供される	247	52.8%
活動の情報が入手しやすい	244	52.1%
自身の活動を発表する機会が多くある	30	6.4%
子どもが参加できる活動が行われている	128	27.4%
特にない(わからない、参加したくない)	64	13.7%
その他	31	6.6%
無回答	10	2.1%
計	1,310	-

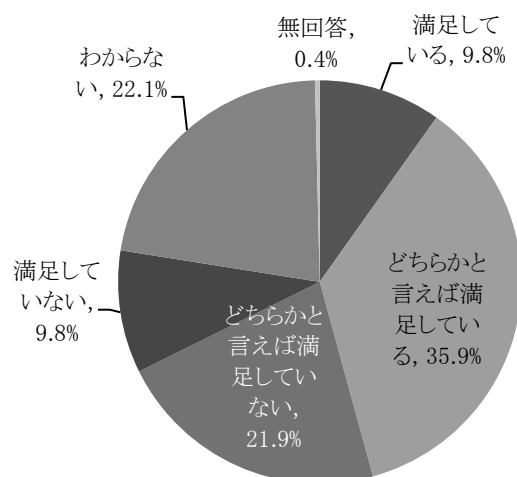


「その他」のうち主なもの

- ・子どもを預けて参加できる環境がある
- ・会社から参加しやすい制度を設ける

問4 あなたは、文化芸術を鑑賞したり参加したりする機会や、文化財(寺社、仏閣、祭り、絵画、工芸品等)や伝統的町並みの保存・整備状況など、お住まいの地域の文化的環境に満足していますか。

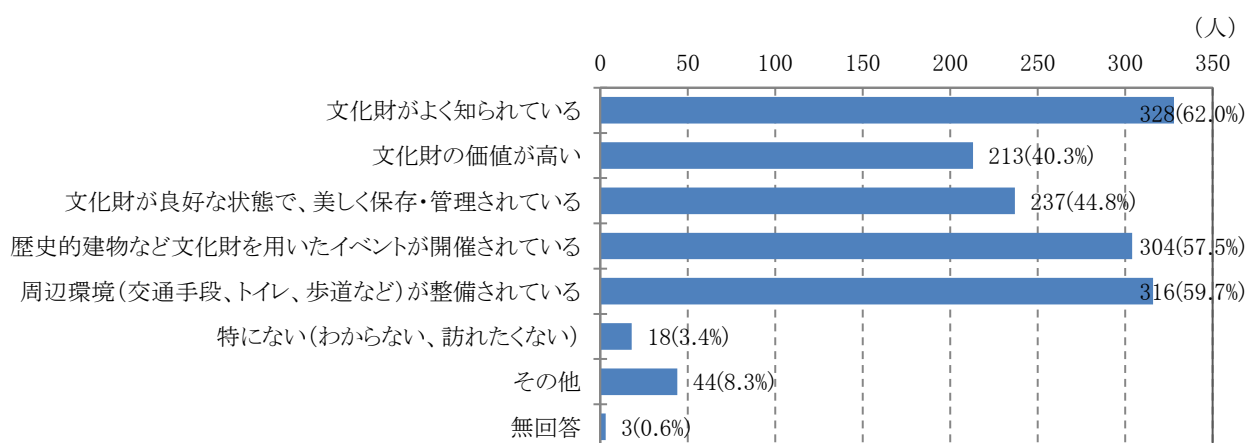
	人数	割合
満足している	52	9.8%
どちらかと言えば満足している	190	35.9%
どちらかと言えば満足していない	116	21.9%
満足していない	52	9.8%
わからない	117	22.1%
無回答	2	0.4%
計	529	100.0%



問5 あなたは、どうすれば文化財(寺社、仏閣、祭り、絵画、工芸品等)を鑑賞するためにその場所を訪れたいと思いますか。

(複数回答) 回答者 529 人

	回答数	割合
文化財がよく知られている	328	62.0%
文化財の価値が高い	213	40.3%
文化財が良好な状態で、美しく保存・管理されている	237	44.8%
歴史的建物など文化財を用いたイベントが開催されている	304	57.5%
周辺環境(交通手段、トイレ、歩道など)が整備されている	316	59.7%
特にない(わからない、訪れたくない)	18	3.4%
その他	44	8.3%
無回答	3	0.6%
計	1,463	-



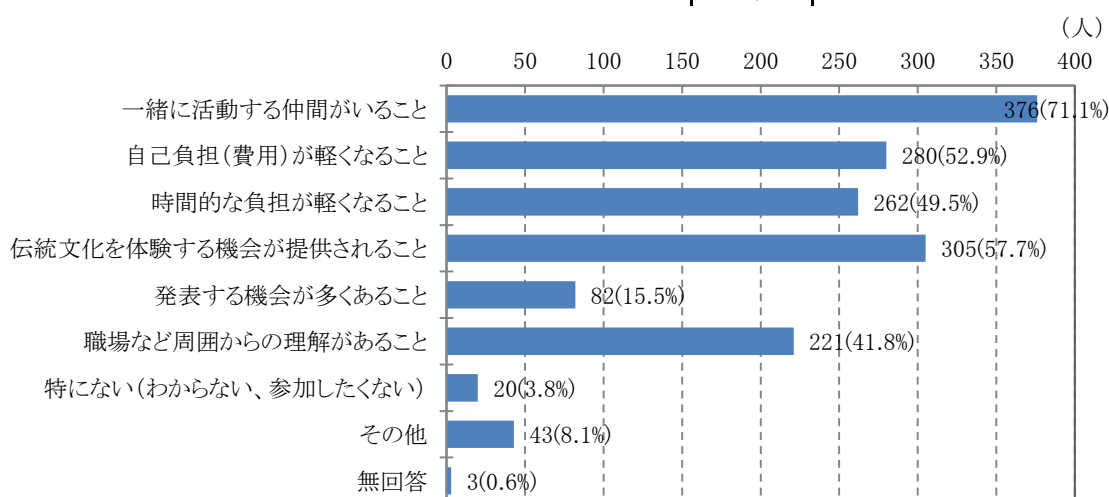
「その他」のうち主なもの

- ・ 文化財にプラスして、家族(子ども含む)で楽しめるようなイベントと一緒に開催されている
- ・ 地域の文化財を特集した冊子がある

問6 近年、人口減少や少子高齢化などを要因として、地域に残る伝統文化(祭り、民俗芸能等)の存続が困難になる事例があります。あなたが、このような伝統文化の担い手になるとしたら、どのようなことが重要だと思いますか。

(複数回答) 回答者 529 人

	回答数	割合
一緒に活動する仲間がいること	376	71.1%
自己負担(費用)が軽くなること	280	52.9%
時間的な負担が軽くなること	262	49.5%
伝統文化を体験する機会が提供されること	305	57.7%
発表する機会が多くあること	82	15.5%
職場など周囲からの理解があること	221	41.8%
特にない(わからない、参加したくない)	20	3.8%
その他	43	8.1%
無回答	3	0.6%
計	1,592	-

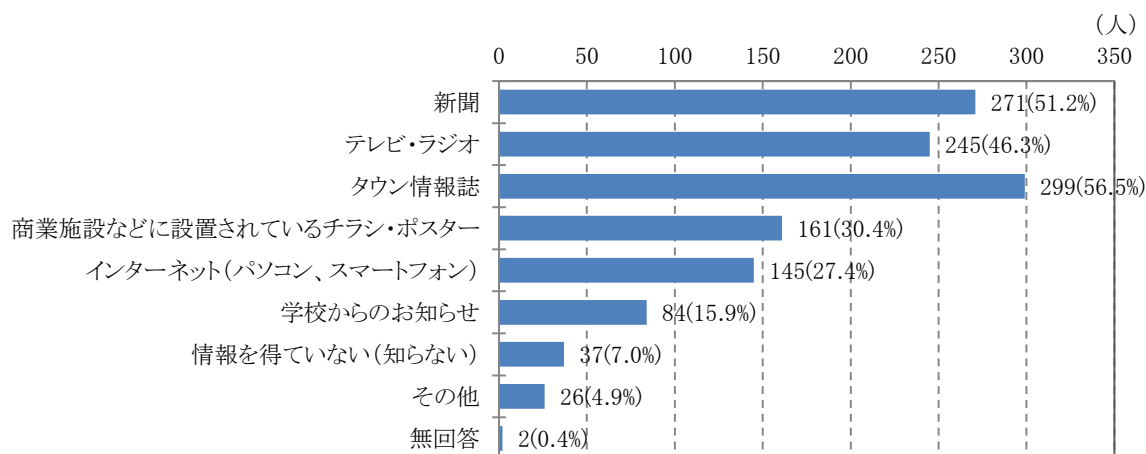


「その他」のうち主なもの

- ・ 学校の授業やクラブ活動として位置づけられている
- ・ 伝統文化の価値を地域住民など周囲の方と共有していること

問7 県の文化芸術事業の情報について、何によって知ることが多いですか。
(複数回答) 回答者 529人

	回答数	割合
新聞	271	51.2%
テレビ・ラジオ	245	46.3%
タウン情報誌	299	56.5%
商業施設などに設置されているチラシ・ポスター	161	30.4%
インターネット(パソコン、スマートフォン)	145	27.4%
学校からのお知らせ	84	15.9%
情報を得ていない(知らない)	37	7.0%
その他	26	4.9%
無回答	2	0.4%
計	1,270	-



「その他」のうち主なもの

- ・ 親、知人から
- ・ 市町村の広報紙